

ふりがな 活動組織名	いさぬましゅうへんでんえんかんきょうほぜんくみあい 伊佐沼周辺田園環境保全組合				活動開始 年度	平成19年度
ふりがな 所在地	かわごえしおおざいさぬま・かもだ・ふるやかみ 川越市大字伊佐沼・鴨田・古谷上				現活動期間	R2～R6
交付金額(基本)	農地維持	1,835,100 円	資源向上 (共同)	1,093,464 円	資源向上 (長寿命化)	2,632,400 円

※交付金額は、交付単価に基づいた金額を記入しています。

主な活動 又は 特色ある活動

本地域は、川越市の中心市街地の東側に隣接する水田地帯であります。
組織名となっている伊佐沼は農業用施設としてだけでなく、自然環境としても重要な資源であり、伊佐沼を中心とした水質浄化対策、環境対策に地域住民が一体となって取り組んでいます。
特色ある活動としては、沼に自生していたハス・ヨシ・マコモの再生のための移植、沼に生息していたマシジミの養殖、一部農地を利用したヒマワリやレンゲの栽培などを行っており、各活動は地域の交流の場ともなっています。
また、地元の小学校と連携した稲の栽培体験、ハスの栽培教室、生きもの調査なども実施しており、地域の子供達の環境教育にも貢献しています。



(水路の泥上げ)



(小学校のハス栽培教室)



(水路の草刈り)

今後の取組について

本活動は4期対策目に入り、現在の活動を継続させ、地域住民の理解を深め、地域の農村環境の保全・向上に努めて行きたい。
また、他地区との交流・視察などの機会をもって、地域の発展のためになる活動を実施して行きたい。

【認定の対象となる資源の状況】

田	畑	草地	用水路 (開水路)	用水路 (パイプライン)	排水路	ため池	農道
56.95 ha	6.33 ha	ha	4,300 m	3,900 m	1,800 m	1 箇所	m

【活動組織の構成員】

農業者	110 人	主な構成 団体名	農事組合法人沼端、荒川右岸用排水土地改良区、伊佐沼の蓮を咲かそう会、伊佐沼自治会、沼端自治会、二ノ関自治会、鴨田第三自治会
非農業者	520 人		